

## 生き方講座



山田和昭さん  
若桜鉄道株式会社 代表取締役

12月3日(水)5,6限、1,2年生を対象として「生き方講座」を開催しました。鳥取県東部在住の様々な分野で活躍する方々に「人生の先輩」として体験談や夢、生きがいをお話いただきました。今年は4名の講師をお招きし、生徒はそれぞれ興味のある分野の講座に参加しました。

### 《生徒の感想より》

☆今の安全な列車に至るまでには、たくさん事故や失敗、ミスもあったけれど、その失敗を活かして次につなげた結果、今の安全な列車があるのだと知りました。そして、失敗は終わりではなくて始まりだという事を聞いて、失敗したら終わりじゃなくて、またそこから始まるんだと思いました。今の自分には足りない物がたくさんあるんだなと、思いました。僕は、失敗したらどうしようかと行動に移せないこともあります。ですが、今日の山田さんのお話の中に「**成功の反対は失敗ではなく、何もしなかった事だ**」という言葉が出てきました。だから、失敗しても決して間違っているのではないから、どんどんチャレンジしていくことを大切にしていきたいです。

☆「人生は感謝の連続」とか、「ピンチ=チャンス」とか、これからの人生に大切な言葉をたくさん教えてもらった気がしました。そして、オリンピックに出場した人が目の前にいることがすごいことだと思うし、その人から50分間もお話を聞いて良かったと思いました。佐藤さんから聞いた話は、将来どんな方向に進んでもあてはまると思うので、私の人生の糧にしていきたいと思います。



佐藤雅子さん  
県文化観光スポーツ局  
スポーツ課スポーツ指導員  
ロンドンオリンピック  
ホッケー日本代表

☆佐藤さんは特に「人生は感謝の連続」という言葉が好きだということを知りました。私もその通りだと思います。自分が生きていくには、必ず誰かの手を借りなければならないので、親、親戚、先生などにいつも私達は助けられています。それに私は、誰かに手を貸してもらっている分は、感謝の言葉、それ以上にその人達のためになる、役に立っている行動をしないといけないと思います。私はこれからも、もっと**人の役に立てることをして、その恩をきちっと行動で返していきたいです。**



丹松美由紀さん  
鳥取大学技術部  
技術専門職員

☆「生き方講座」を通して、2つのことを学びました。一つは、「好きなことをやりとげる」ということの大切さです。自分は、部活動など好きなことはたくさんありますが、挫折などを経験し、あきらめたこともありました。しかし、それを乗り越えたり、好きという気持ちを裏切らずやりとげることで、自分の目標などめざしていることを達成することができるのだと感じました。そしてもう一つ、「好きなことに対して絶対にあきらめない」ことを学びました。自分の好きなことに対して挑戦することを惜しまず、自分から好きなことに向かっていきたいと感じました。

☆心理という言葉は聞いたことがあったけれど、それが「心のつくり」ということは初めて知りました。3つの実験をして、私はけっこう元気な日とそうでない日とむらがあるので、そのことに自分自身で気が付くことが大切だとわかりました。



浦木恵子さん  
臨床心理士・前本校スクール  
カウンセラー

☆自分のパーソナルスペースの広さを実験で知って、とても驚きました。いつも友達とはしゃいでいる時には気付かないけれど、いざ目を合わせて近付かれたり、近付いたりすると、近付かれすぎるとゾクッときて後ろにさがりたくなるし、近付くのも早くストップをかけてもらいたい気持ちになりました。人の感じ方は、十人十色だと思います。だから、「**人との距離感には気を付けたい**」と思いました。とても有意義な時間を過ごせました。

## お知らせ

育児休業をとっておりました上田陽子先生が来年1月より復帰します。これに伴い、代員の石谷静先生が12月末で離任となります。石谷先生には、英語の授業や部活動、行事等で大変お世話になりました。ありがとうございました。

## 行事予定



5	月	鳥取敬愛高校特別進学コース入試
9	金	始業式 1,2年冬休み明けテスト 3年到達度テスト
14	水	専門委員会(生徒会)
15	木	3年進路懇談
16	金	
18	日	鳥取城北高校推薦・専願Ⅰ入試
22	木	八頭高ライフ(2年)
24	土	鳥取敬愛高校一般入試

今年1年、本校教育へのご理解ご支援、また、「わか竹」をご愛読いただきありがとうございました。来年もよろしく願い申し上げます。どうぞ、良いお年をお迎えください。

船岡中学校ホームページ URL : <http://www.torikyo.ed.jp/funaoka-j/> (随時更新中)